

U-8、U-10 2審制 審判説明会

横浜サッカー協会

審判委員会

4種委員会

改訂履歴

改訂回数	日時	内容
初版	2024-2-23	—
△ ₁	2024-4-29	PK時の主審1、主審2のポジショニングと監視内容を追加

2審制の現場での課題と対応

予選ブロック幹事チーム、コーチから主に4点について課題として声があがっている。
勝敗に大きく影響することから、4種委員会と審判委員会で課題を共有し、2審制審判法を抽選会の会場で各チームへ説明し、チームから帯同審判への展開をお願い致します。

2 審制の現場での課題と対応

1. 主審2（副審）サイドの反則が見逃されている
2. キックオフ後の反則が見逃されやすくなっている
3. 争点での反則がとれていない
4. PK時の主審1、主審2のポジショニングと監視内容が不明

2 審制 審判説明会内容

1. 2 審制審判の位置付け
2. キックオフ時の審判の立ち位置
3. 争点に寄りましょう

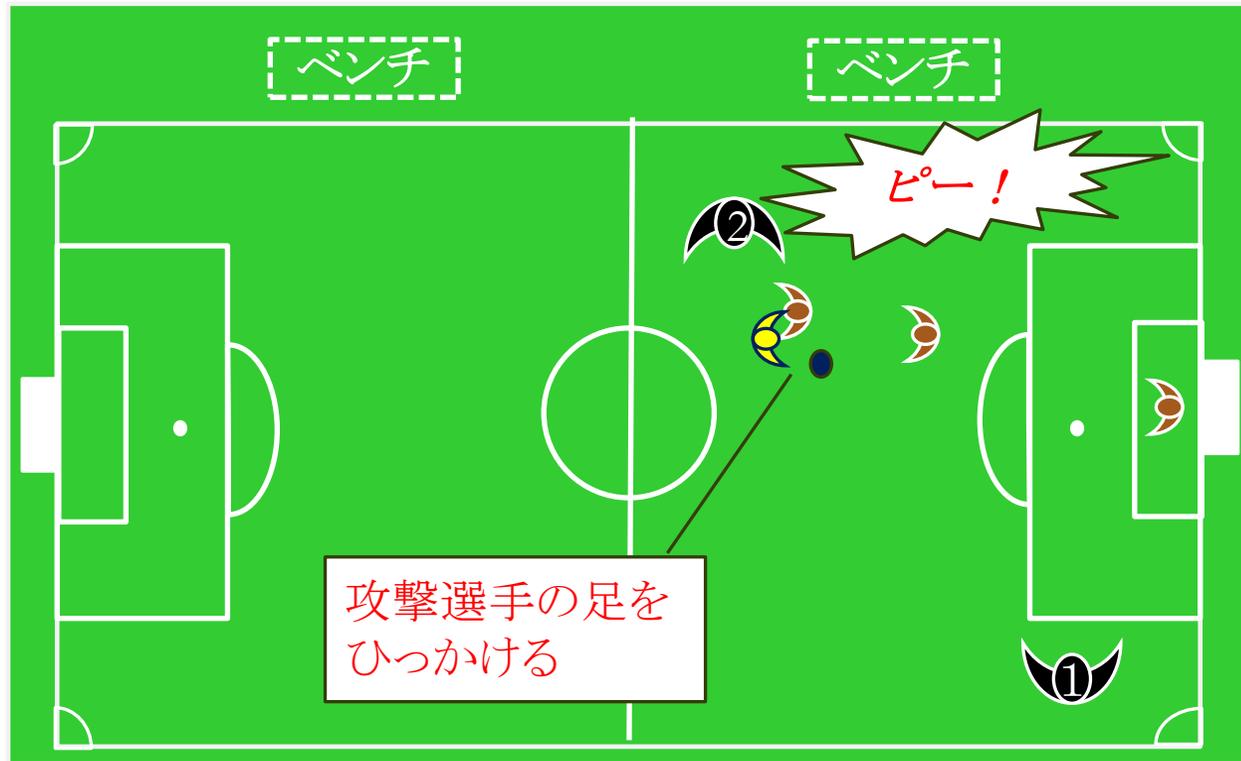
1. 2審制審判の位置付け

主審、副審 → ×

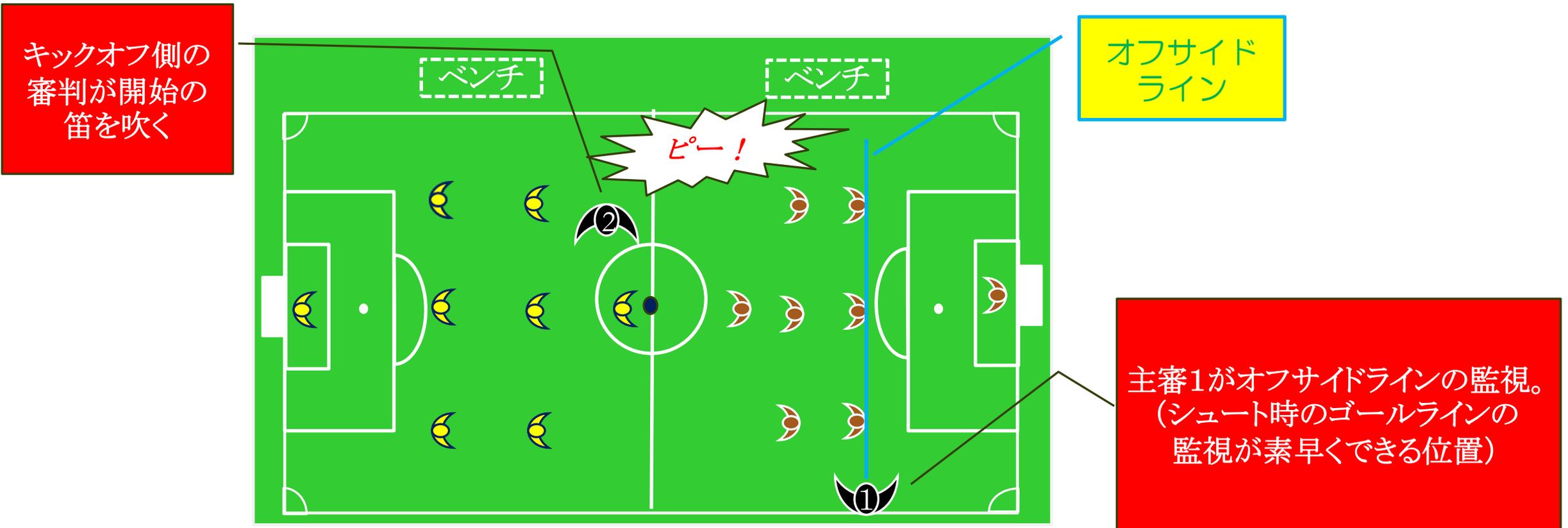
主審1、主審2 → ○

ファウルは主審が判定するのではなく、2審制の判定は、主審1、主審2どちらもファウルの判定をする（主審1に任せるのはダメ）

1. 2審制審判の位置付け

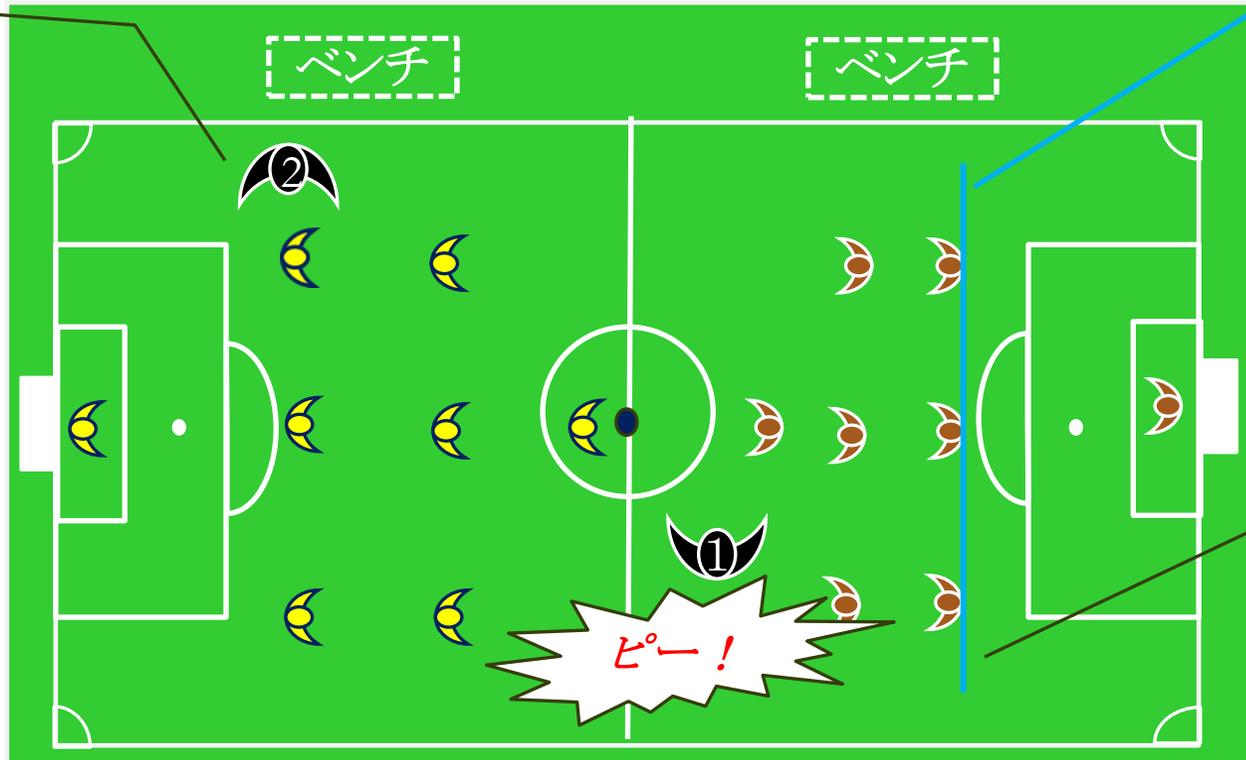


2. キックオフ時の審判のポジショニング



2. キックオフ時の審判のポジショニング 今までこのようになっていませんか？

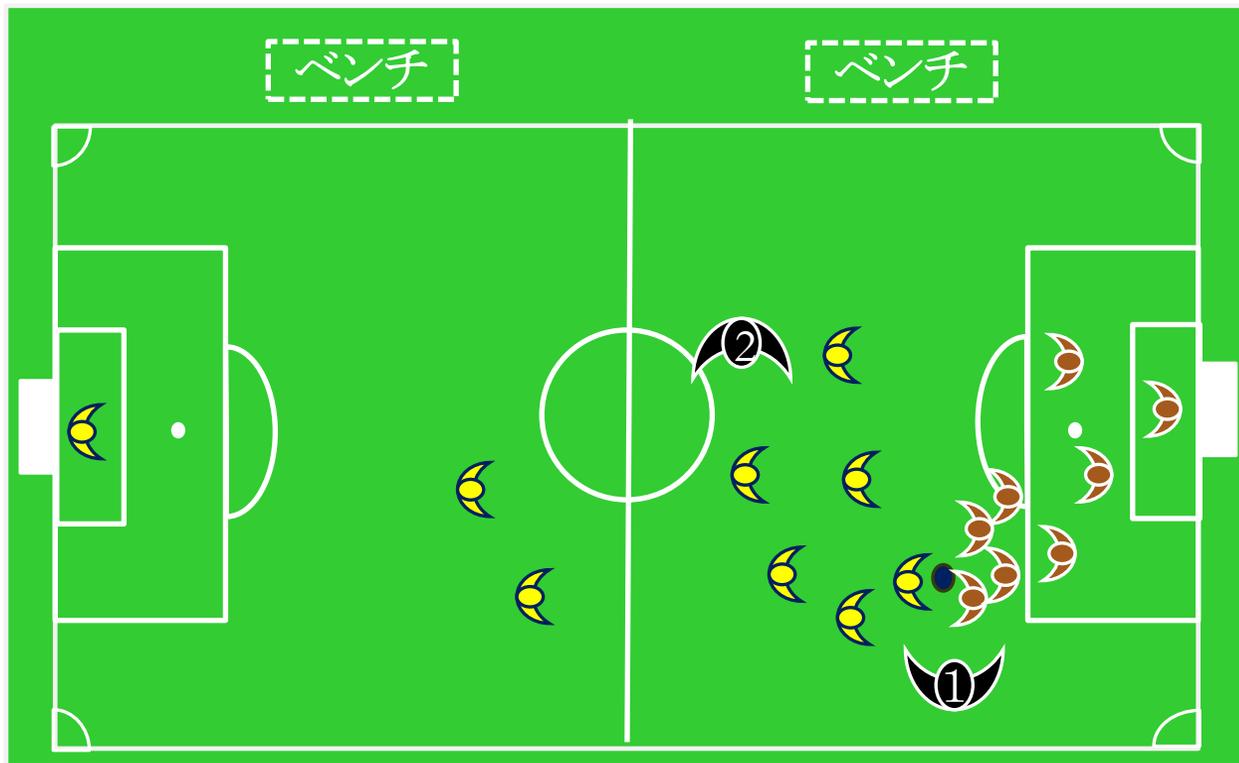
キックオフ後の争点の監視がすぐにできない



オフサイド
ライン

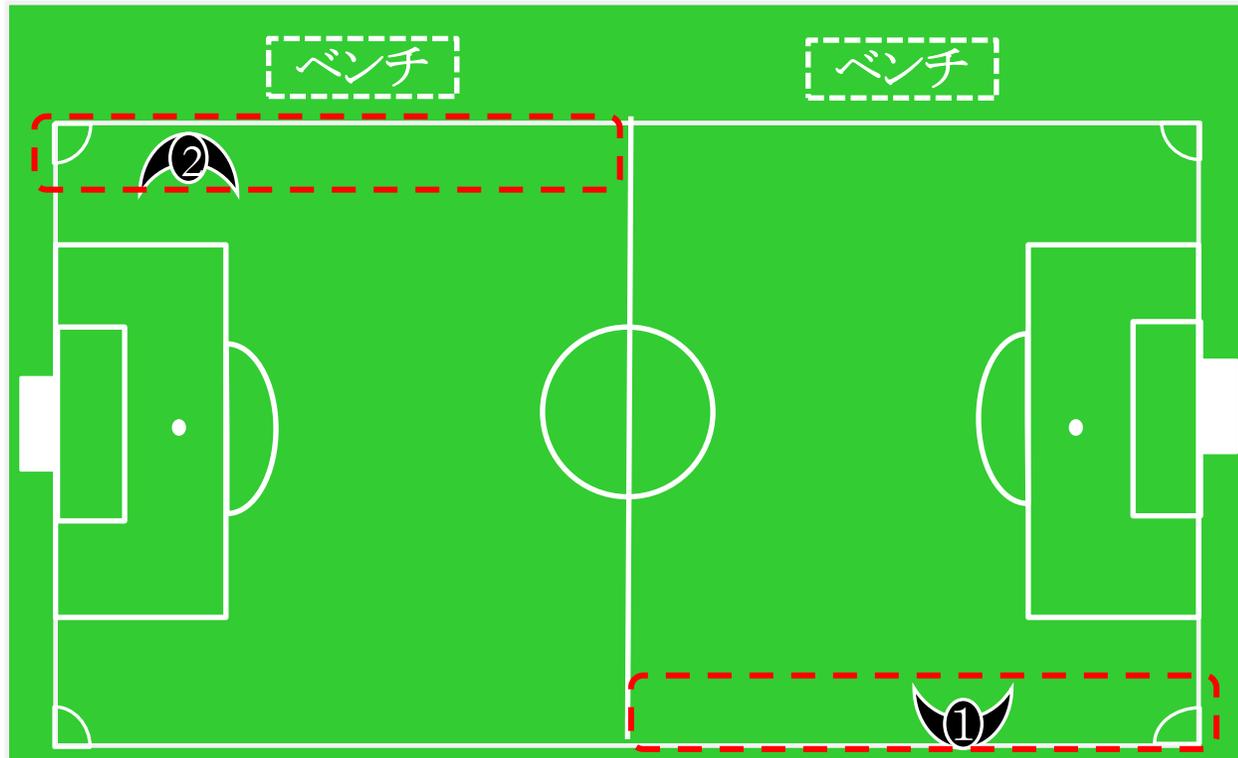
オフサイドラインの監視がすぐにできない。
(シュート時のゴールラインの監視がすぐにできない)

3. 争点に寄りましょう



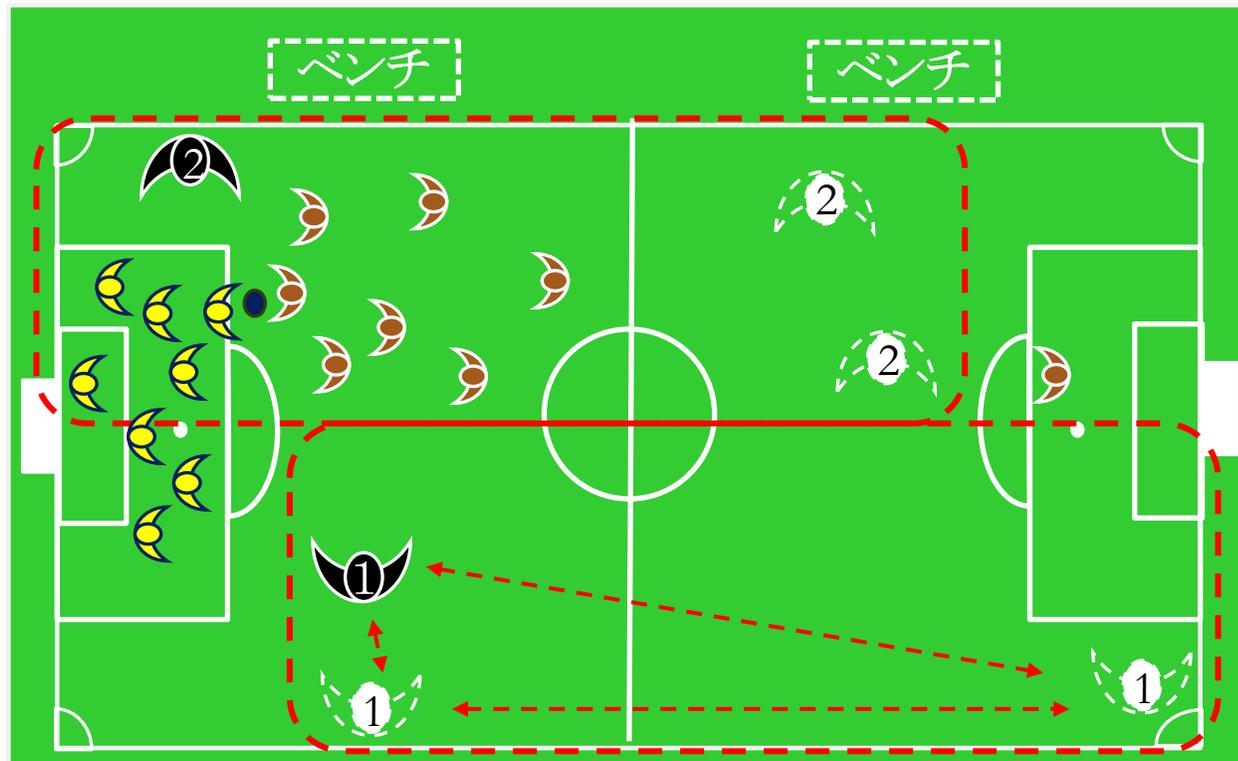
3. 争点に寄りましょう

今までこのようになっていませんか？



これでは争点
から距離が
あいてしまい、
正確な判定が
できません

3. 争点に寄りましょう



オフサイドラインを意識しつつ、審判の判定エリアを広げましょう。

選手に負けないくらい走りましょう！

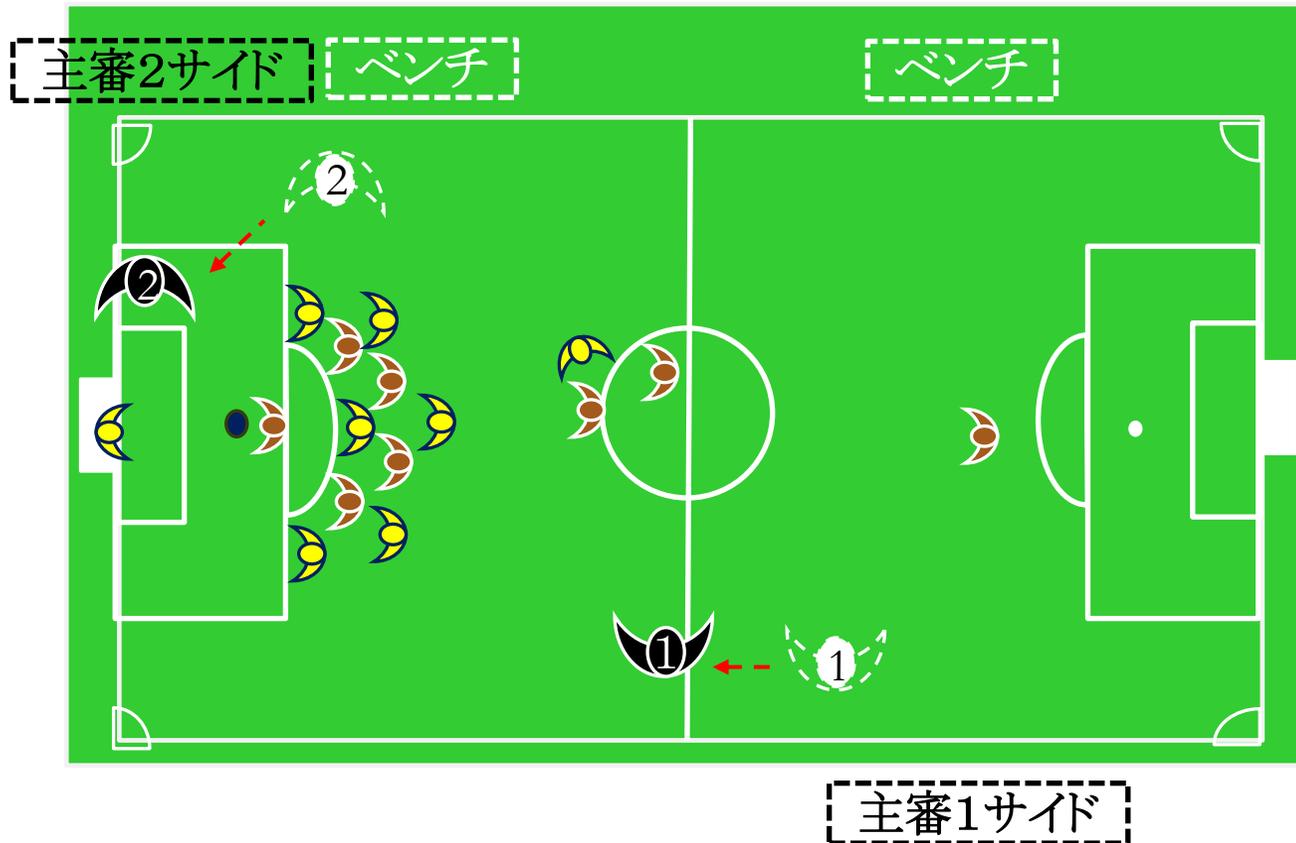
← → : 審判員の動き

4.PK時の主審1、主審2のポジショニングと監視 ①



主審1サイドでのPKは
主審1がPK全般の監視（ボール
がゴールに入ったか、ゴール
キーパーの監視、キッカー及び
ペナルティーエリア侵入）
主審2はカウンターからのオフ
サイドラインの
監視。

4.PK時の主審1、主審2のポジショニングと監視 ②



主審2サイドでのPKは
主審2がPK全般の監視（ボール
がゴールに入ったか、ゴール
キーパーの監視、キッカー及び
ペナルティーエリア侵入）
主審1はカウンターからのオフ
サイドラインの
監視。

4. ペナルティーマークからのキック時の主審1、主審2 のポジショニングと監視 ①



キーパー
待機場所

主審1がPK全般の監視。
主審2はセンターサークル内で競
技者の監視。

4. ペナルティーマークからのキック時の主審1、主審2 のポジショニングと監視 ②

キーパー
待機場所



主審1がPK全般の監視。
主審2はセンターサークル内で競
技者の監視。

質問、審判派遣依頼など

横浜サッカー協会 審判委員会アドレス

yfa_referee@yokohama-fa.or.jp